

至徳

射水市立金山小学校 学校だより



令和3年7月21日

第9号

1学期間 ありがとうございました

早いもので、今日で1学期が終わり明日から夏休みとなります。

始業式では、「新鮮な気持ちを大切に、勉強や運動、生活のことについて、目標をしっかり立て励んでください」と話しました。この思いは夏休みにおいても同じです。勉強や運動、生活に生き生きと取り組んでほしいですし、加えて、できれば夏休みだからこそできること、長い休みだからこそできることにも挑戦してほしいと思っています。子供たちがどのように夏休みを過ごし、どのように成長するのか楽しみです。



さて、今学期、子供たちが毎日元気に登校することができたことを、とても嬉しく思っています。子供たちがそうであったのは、ご家庭で学校のことを話題にして、笑ったり、励ましたり、時に相談に乗ったりするなど、いつも温かい雰囲気の子供たちを包んでくださっていたからだろうと感謝しております。ありがとうございました。

子供たちが充実した夏休みを過ごし、夏の日差しを受けてぐんぐん伸びるヒマワリのように、心身共に一回り成長した姿で戻ってくることを楽しみにしています。

富山県埋蔵文化財センター出前授業

7月9日（金）、富山県埋蔵文化財センターの方に来ていただき、6年生が歴史の学習をしました。

まず、センターの方より、各時代の長さ等についての説明を聞き、次に、出土品に実際に触らせてもらいました。その後、次に外へ出て、火起こし体験をしました。

何でも、来てくださった所長代理の岡本さんは、本校のプールができる前、そこでの発掘調査をしたそうです。と言うことは、何千年から一万年以上も昔からここに人が住んでいたということですね。昔々の人たちが同じ周りの山々を見ていただろうと思うと不思議な感じがしませんか。

歴史の学習は、「その当時から、もうそんなことを・・・」「へえ、今では考えられないな」というような意外なことを知



るのがとても面白いところだと思います。今回の学習では、それがたくさんありました。

昔のことを学んだ子供たちが、また新たな歴史をつくっていきます。いつの日にか、「へえ、令和という時代にはそんなことが」と言われるのかもしれないね。

学校保健委員会

7月15日（木）に、学校医、学校歯科医、学校薬剤師（以上、学校三師）の先生方に来ていただき、学校保健委員会を行いました。会議の議題は「めざせ！ 元気な金山っ子 心も体も健康になる方法を考えよう」です。

まず学校側より、「児童の心身の健康状況」「メディアコントロール」「チャレンジ3015」等について説明し、続いて保護者代表の山屋PTA会長よりご意見を頂戴し、その後、学校三師の先生方より、それぞれの立場よりご指導いただきました。（詳しい内容については、7月20日発行の「ほけんだより」をご覧ください）

学校歯科医の高畠先生からは、「小規模校なので、配膳の時間を短くし、その分、食べる時間を長くして、よく噛んで食べるようにするとよい」との助言をいただきました。今後、改善に努めていきたいと思います。

疎開の様子・猿楽会についての学習

7月7日（水）に5年生が猿楽児童疎開の様子について、19日（月）には6年生が猿楽会について学習しました。疎開の様子については、当時の様子をご存知の角波秀信さんが、猿楽会については、猿楽会副会長の堀下正敏さんが説明してくださいました。

総合的な学習の時間において、5年生は「大切にしよう 姉妹校交流」、6年生は「つないでいこう 姉妹校交流」のテーマで、猿楽小学校との交流について学習しています。姉妹校交流の縁の始まりとなる疎開のことや、姉妹校交流を支える大切な役割をしてくださっている会のことについて、詳しい方に話を聞くことは、理解する上でとても有効な機会です。

みんなで経嶽山へ遊びに行ったとき、猿楽小の子供たちが「おかあさん、おとうさん」と叫んだ当時の話を聞いたり、「会はいつからあるのか」「会員は何名ほどいるのか」「猿楽小学校側にも会員はいるのか」などと質問したりして、理解を深めました。

全国的にも珍しい姉妹校交流。これまでの経緯やお世話の内容、多くの方の願い等を知り、姉妹校交流がより思い入れのあるものになったことでしょう。

